

尼崎

ものづくりの魅力発信

中学生が企業を見学

次世代の産業人材育成事業実行委員会は8月22日、「オープンファクトリー2024 in 尼崎」を開催した。当日は市内の中学生33人が参加し「通常コース」と「特別コース」に分かれ、見学を行った。通常コースでは印刷会社2社を見学し、事業概要や力を入れている

業を体験した。特別コースでは、自動車販売会社の整備工場を見学し、水素自動車の仕組みなどを学んだ後、タクシーや交換やエンジンオイルの点検を体験した。参加した中学生は各企業見学の際、事前に配布された課題シートに企業の情報や従業員の業務に対する思い

や企業の強みを記入し、企業への理解を深めた。生徒からは「普段の生活では見ることができない工程を見ることができて良かつた」「実際の仕事の一部を体験でき、非常に勉強になった」と好評な意見が多く寄せられた。

同イベントは尼崎市内の中学1~3年生を対象に、地域のものづ

A photograph showing a group of students in a printing factory. A male guide in a blue uniform is speaking to a group of students. The students are wearing white lab coats. In the background, there are large industrial printing presses and stacks of cardboard boxes. The ceiling has several fluorescent light fixtures.



印刷工程を見学する中学生たち

事に魅力を感じてもらいい、将来就職する職業の選択肢を広げてもらおう。

は当初の草稿で、見込んでいたところでは、味・関心を高まつたが、同所では、

三者は「今回
募集人数を大
きく増やせる効果を
いる。
とした同イベント以
外にも、小学生を対象
とした『しごと体感ゼ
ミナール』や『ロボット
プログラミング体験
教室』、高校生を対象
とした『高校生ビジネス
スクール』、事業実
施のプロセスを学ぶ
『次世代の企業人育成
中学生を対
象とした事業認知度
でと比較して、
る応募があ
る心募が興
きに対する興
味を大
きく増や
した。」と
感じた。

事業】などを実施していく。今後も市内の学生に事業への参加を通して、気付きや発見を感じてもらい『ものづくりの町 尼崎』をさらに学んでもらえるよう、さまざまな事業を実施していきたい」と述べた。